

令和6年産米 土づくり資材申込書



JA東びわこ

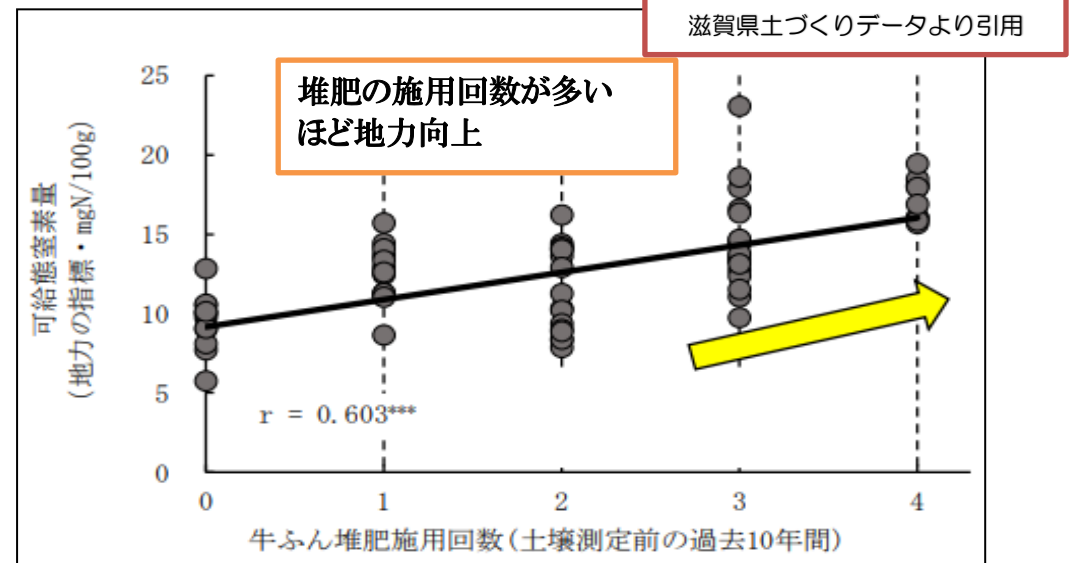
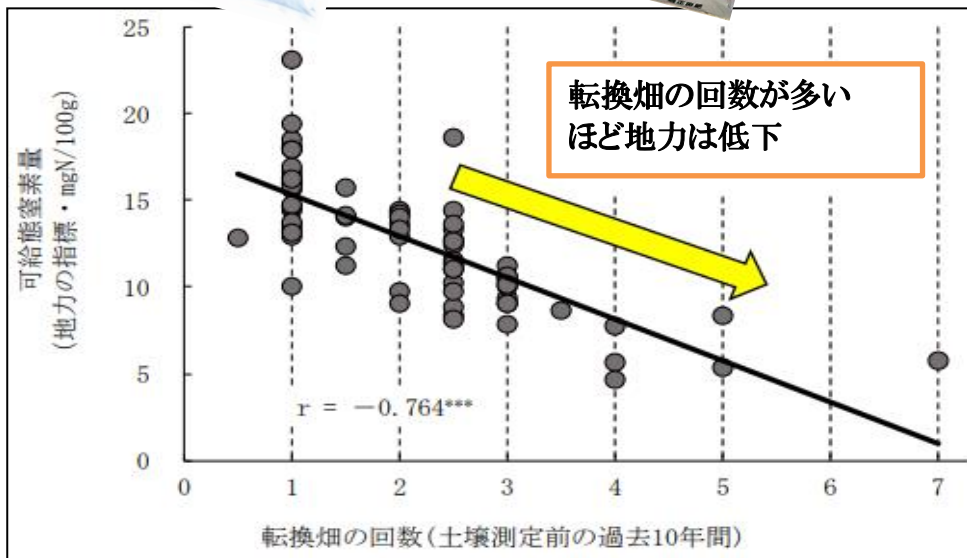
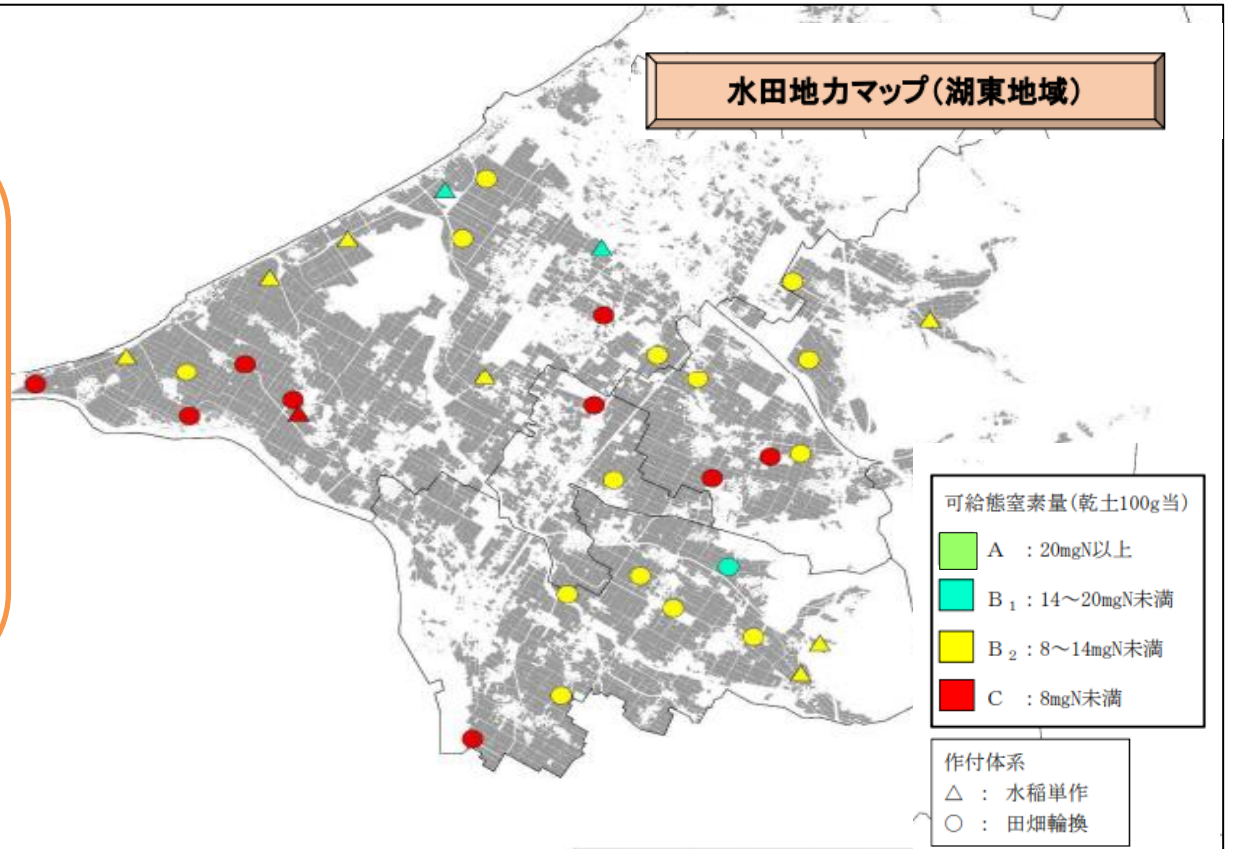


管内の水田地力の状況

管内土壌の状況は毎年の土づくり資材の施用により、成分によっては安定的な状況です。しかし、作物を作付けするうえで重要な地力(地力窒素)は、目標とされる数字から低い値にあります。特に麦・大豆の作付けを繰り返し、有機物などの投入を行わないと地力窒素は低下する傾向にあります。

そのため、本年度は、

田華の豊稲プラス堆肥(新ふりかけ堆肥eco)
の施用で水田の地力窒素を高めましょう!!



良食味米生産のスタートは土づくりから！！

土づくり資材の効果

リン酸補給効果

- ・活着の促進
- ・分けつの促進
- ・根張りの向上
- ・窒素吸収量の促進 など

ケイ酸補給効果

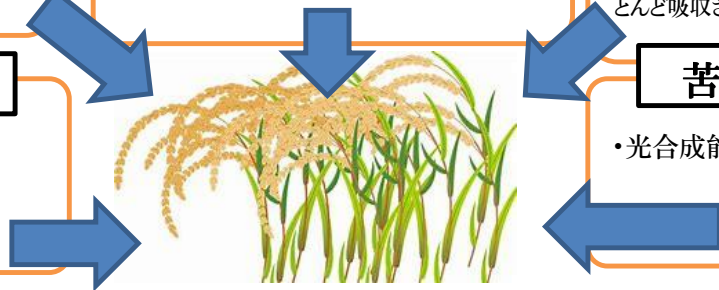
- ・稲体を丈夫にすることによる病害虫予防・倒伏軽減
- ・受光態勢向上による光合成能力のアップ
- ・良食味・収量アップ など

アルカリ補給効果

- ・稲わら分解促進
 - ・pHの向上によるカドミウム吸収抑制効果など
- ※土壌中のpHが高いと水稲へのカドミウム吸収は抑制され、6.5以上ではほとんど吸収されない。

鉄分補給効果

- ・根を保護し、根腐れ予防による秋落ちの予防 など



苦土補給効果

- ・光合成能力のアップ など

管内土壌の状況

	彦根 営農経済 C	愛荘 営農経済 C	稲枝 営農経済 C	東部(多賀) 営農経済 C	東部(厚生社) 営農経済 C	管内平均	目標値
pH(酸度)	6.6	6.4	6.2	6.3	6.5	6.4	5.5~6.5
可給態リン酸	18.7	25.2	17.4	23.9	25.7	22.2	15以上
CEC	14.5	12.3	10.3	13.5	11.4	12.4	10以上
石灰	255.9	201.5	167.2	226.7	186.8	207.6	200以上
苦土	43.9	32.8	26.6	32.7	33.6	33.9	20以上
カリウム	12.4	13.1	14.6	14.0	14.9	13.8	15以上
ケイ酸	15.3	10.3	12.1	11.7	10.8	12.0	15以上
遊離酸化鉄	1.9	0.8	1.3	1.3	1.5	1.4	0.8~2.0
腐植	2.2	3.0	1.9	2.8	2.3	2.4	2.0以上
可給態チツソ	13.1	8.6	10.4	11.6	10.1	10.5	15以上

土づくり資材散布体系

★JA出荷米 田華の豊稲(必須)

水稲栽培で多く必要とするケイ酸の補給や、アルカリ分による土壌の酸性矯正効果がカドミウムの吸収を抑制します!!



★粒状石灰窒素(選択)

石灰窒素を用いると、稲わらがよく腐熟する事で、田植え後の硫化水素の発生(わき)による根傷みや、根腐れ症状を緩和することができます。また、窒素成分が生育を手助けします。

★新ふりかけ堆肥eco(選択)

有機物の施用により地力を高めると共に、腐植酸が肥料の保肥力を高め肥持ちが向上します。また、粒状タイプで散布が行いやすく、濃縮されていることで従来の堆肥に比べ少量で同等の効果が期待できます。



JA東びわこ 土づくり資材『田華の豊稲』について

品質向上・収量アップの基本は、まずは土づくりからです！！
 しっかり散布をして、みんなで管内産米の品質を高めましょう！



10aあたりの散布量 **60kg～80kg(3袋～4袋)**

「田華の豊稲」の保証成分と特徴

保証成分(%)				含有(%)
リン酸	けい酸	苦土	アルカリ	鉄
4	30	9	45	2

- ①リン酸・けい酸・苦土・アルカリを主とした成分がバランスよく含まれています。
- ②けい酸の吸収利用率(溶出率)が慣行資材と比べ高くなっています。
 (特に水田の場合、土のpHが5.5～6.5の間にあり、『田華の豊稲』はpHが5～6の間でけい酸吸収利用率(溶出率)が高くなっています。)
 このため、従来の土づくり資材より少ない散布量で済みます。
- ③冷害等の気象災害・病害を軽減できます。また茎や葉が硬くなり、倒伏に強くなります。
- ④カドミウム吸収抑制対策としても、アルカリ成分45%を含み、他のケイカル系肥料より効果が高くなっています。

稲わらの腐熟促進

生わらの腐熟促進のためには

石灰窒素資材が有効です。

石灰窒素施用の場合
 乾田の場合 20kg/10a
 半湿田の場合 10kg/10a

※コシヒカリ・滋賀羽二重糯については乾田の場合でも10kg/10aの施用をしてください。



- ①作土深は15cm以上を目標に！
 深耕による作土深の確保により根が深くまで伸び、養分の吸収をスムーズにします
- ②作業速度はゆっくりと！
 土を細かくし深耕に努めましょう

※環境こだわり栽培をされる場合は石灰窒素の窒素分が化学窒素分に含まれますので、ご使用の場合は注意してください(水稲:化学由来窒素4.0kg以内/10a)

食品となる米の生産には
 土づくり資材を施用しましょう！！

堆肥施用について

堆肥等の有機物の施用は、土づくりにとって重要な作業です❗

近年、温暖化が管内の米生産においても、収量・品質に大きな影響を及ぼしています。

また、管内にも畜産農家がおられ、その堆肥を活用し積極的に土づくりを実施されている稲作農家もおられます。

水稻は昔から『**地力**でつくる』と言われるほど、地力は収量に大きく影響します。近年の温暖化や畑作輪換により地力が低下していることも考えられます。積極的な土づくりで地力の素となる土壤有機物含量を維持向上させ、安定生産・収量アップにつなげましょう❗

新ふりかけ堆肥^{エコ}ecoの効果

新ふりかけ堆肥ecoは、地力の素となる土壤有機物含量を維持向上させる効果が期待できます❗

また、通常堆肥の1/10の量の施用で土づくりが実施できます。

稲わらと鋤込むことにより、さらに有機物含有量を向上させ安定生産・収量アップが期待できます❗



含有(%)						10a当り 施用量	施用時期
チッソ	リン酸	カリ	苦土	けい酸	鉄	100kg～ 200kg	収穫後～ 翌年3月
1.9	2.1	1.0	0.8	1.02	1.0		

新ふりかけ堆肥ecoの特徴

- 腐植酸が通常堆肥より多い❗**
腐植酸は堆肥の主成分で肥料持ち(保肥力)を高め、リン酸の肥効を高めます。
- 作業が行いやすい❗**
堆肥に比べ粒状なので散布しやすい❗(機械散布もOK)
- 土壤のバランスを改善❗**
様々な有機質原料により微生物を繁殖させ土壤のバランスを整え連作障害等の軽減につながります❗

※土づくり資材(田華の豊稲)に合わせ、
有機物の施用でさらに良質な土づくりにつなげましょう❗

お問い合わせ・ご相談は！

本 店

営農振興課・TAC TEL 28-7851

販売推進課・施設課 TEL 28-7852

経済課 TEL 28-7862

愛荘営農経済センター管内

愛荘営農経済センター TEL 42-2071

秦荘支店 TEL 37-2301

(経済担当携帯) TEL 090-5018-7083

愛知川支店 TEL 42-2355

(経済担当携帯) TEL 090-1078-6804

彦根営農経済センター管内

彦根営農経済センター TEL 28-9838

彦根中央支店 TEL 26-9100

彦根南支店 TEL 28-9800

(経済担当携帯) TEL 090-9093-2741

彦根東支店 TEL 24-9600

鳥居本支店 TEL 22-5687

彦根北支店 TEL 27-9700

(経済担当携帯) TEL 090-6988-6923

稲枝営農経済センター管内

稲枝営農経済センター TEL 43-3720

(経済担当携帯) TEL 090-8825-5402

稲枝支店 TEL 43-3221

東部営農経済センター管内

東部営農経済センター TEL 35-2552

多賀支店 TEL 48-1007

大滝支店 TEL 49-0334

(経済担当携帯) TEL 090-5018-8102

甲良支店 TEL 38-2811

(経済担当携帯) TEL 070-4445-5205

河瀬亀山支店 TEL 28-1235

(経済担当携帯) TEL 090-6988-7197

豊郷支店 TEL 35-2551

(経済担当携帯) TEL 080-2503-3174

稲枝・愛知川管内

ふれあい支店 TEL 43-8000

(経済担当携帯) TEL 090-1078-6804

